MIX pallet（ミックスパレット）　相馬 りょうさん

雑貨屋で見つけた輸入のタイダイ染めの洋服に惹かれ、独学で染める技術をマスターした。まずは知ってもらうために「kokokara」に1年以上定期的に出店し続けた頑張り屋。唯一無二の染物で、自分らしさを表現したい人たちをサポートする。2024年2月に開業届を提出。「静染®」はMIX palletの登録商標。

カラフルなタイダイ染めで静岡を明るくしたい
染め物が持つ力で自分の周りの人たちの心に灯をともしたい

起業までの道のり

20代の頃は飲食関係の仕事をしていましたが、日々の忙しさから1人1人のお客さまに寄り添い切れない寂しさを感じていました。その後、静岡空港の入国管理関連の仕事に従事。ところが世界的な感染症流行に伴い国際便がなくなり、チームが解散という非常事態のなか新しい仕事を探しながら染色を本格的に開始し、独学で技術を深めていきました。タイダイ染めというのは絞り染めの仲間で、南アフリカが発祥といわれており、約600年ほどの歴史があります。諸国の国旗に使われている緑・黄・赤を使った製品も多いですが、藤枝人の自分にとってその３色の着こなしはあまりに難しく、それならば自分だけの組合せを作り出そう！ とタイダイ染めを始めました。

コロナ禍でご縁のできた藤枝市観光協会での仕事との両立で、作品がさらに進化しました。布には感情が宿ると昔から言われています。元気なとき・ご機嫌なときにだけ色を入れる！と決めたら、不思議なことに応援してくれる人が次々と現れ、現在に至ります。「染め物は自分らしく生きるヒントをくれる」という実体験をお客さまと共有したい一心で、2024年2月に開業届を出しました。

起業で大変だったこと

開業届を出した理由は「覚悟」です。お客さまの大切なアイテムを預かり、染めてお返しするというオーダーは特に大きな責任が伴います。家族には、「本当にそこまでする必要があるのか？」と全く理解されませんでした。欲をいえば、一歩踏み出す時には応援をしてもらいたかったけれど、でもその体験があったからこそ「ここで負けてたまるか」というパワーに変わったのかもしれません。

家族が寝静まったあとの洗面所や風呂場が作業場です。家庭では、家事を今まで通りこなしつつ染色を行っていたため、作業は深夜になることもありました。そういった自分にしか分からない想いや工夫は、起業した女性には特に共通する通過点だと思います。バランスを取り、両立させながら少しずつ少しずつ結果を出していくということを「自分は必ずできる」と、自分自身で励まし続けました。性別や環境のせいにしたくなかったのです。タイダイ染めが大好きだから、今日まで続けられています。

起業してよかったこと

静岡県を含め全国的に黒色の服が一番売れているというデータがあります。日本人のクローゼットは「モノトーン」の割合が多いです。アスファルトや土の色ももちろん素敵ですが、人間は花みたいなものです。明るい色を身にまとうことで本物の笑顔が広がっていったら嬉しいです。それを、この仕事を通して出会えた一人一人に伝えていたら「タイダイ染めを身に着けていたら元気になれた」「自信がついた」「トレードマークになった」といった声を聴かせていただけるようになりました。

開業前の1年間は出店のトレーニングとして「kokokara」に出店しました。「ここに来れば絶対にいる」という作家になりたくて、「第2水曜日」と決めて実行しました。他のイベントに出店したときも「この日はBiVi藤枝にいます」と言い続けていたら、お客さまの方から会いに来てくださるようになりました。作品自体がとてもカラフルなため、4回目に見かけたころにやっと店舗に近寄って来てくれるような個性的な店ですが、根気よく出店したことでやっと、目指していた「愛される染め物屋」像が見えてきました。趣味のバンド活動中にも、ライブハウスなどで自分の作品を着ているので、最近ではミュージシャンのライブ衣装やチームTシャツなどのオーダーをお受けすることも増えました。

これからの夢や目標

お客さまにとっては「これが何色だったらワクワクするか」と考えるところから当店との心の交流が始まっています。「似合いそうな色でお任せします」と自分を信頼し全面的に任せてくれる方もいます。そんな時は雰囲気やお肌の色を文字通り360度全方向から観察し、趣味の話なども聞いて、この人を一番輝かせるのは何色だろうと徹底的に考え抜いて染めます。染め物は一発勝負。お客さま自身の想像を超えた仕上がりになったのだと実感できる瞬間は何事にも代えがたい喜びがあります。「似合うね」とか「いつもよりなんだか良い感じ」という言葉が返ってくるのは、着用したずっと後のこと。一点物の良さは入手から反響まで、ちょっとタイムラグがあるようです。万人受けしない染め物というジャンルが故に、なかなか成果が出ずに心が折れそうな日もありましたが、お客さまとの関わりを通して目指していたことが実現できたことが嬉しいです。タイダイ染めをみなさんに楽しんでほしい。けれどもそれは一つの手段に過ぎず、明るい色を通して本物の笑顔が見たい。自分の周りの人たちの心に灯をともしていきたいです。

起業後に「静染（シズソメ）」という商標を取得しました。®をつけることでの信用性はもちろん、10年先も染め物に関わり続けるぞという意志を込めました。将来的に工房を確保するための道を模索しているところです。タイダイ染めの作品は色落ちしづらく長く使えるため、フェアトレードなどで良質な素材を仕入れていきたいと考えるようにもなりました。また観光客が静岡で染めたという体験を、後々現物を見る度に思い出せるような新しい「静岡みやげ」の構想を形にしていくのも楽しみです。

エフドアをこれから利用する人に

何をどうしたらいいのか分からない。何者でもない、何も持っていないと感じながら、このような場所に一歩足を踏み入れるのはすごく勇気のいることだと思います。私は「kokokara」の先輩方から「力になってくれる場所がある」と聞き、震える足で想いを書きとめたレポートを持って行きました。当初の大きな不安とは対照的に、優しく接してもらえたことは今でも忘れられません。やってみたいことが叶う時代になり、チャンスは目の前にゴロゴロ転がっています。夢を叶えてくれるのはエフドアではなく自分自身ですが、熱い想いを持って一歩踏み出せば、そっと背中を押してくれる場所があります。0から1にするのはすごく難しくて怖いと感じるかも知れませんが、エフドアや創業支援室がすぐ近くにあるという環境に感謝して前に進んでほしいです。

MIX pallet（ミックスパレット）
住所 藤枝市藤枝
Instagram https://www.instagram.com/mix.pallet/
YouTube https://www.youtube.com/@mixpallet

Instagram　YouTube